

# 平成30年度 市民生活部長「政策宣言」中間報告

市民生活部長 島崎 真治

## ○ 平成30年度重要事業

事業名	新斎場の整備
目標	新斎場の整備については、昨年度完了した基本計画をもとに、実施設計に着手しています。 今後とも、地権者や関係自治会等には引き続き丁寧な説明を行い、用地取得や造成工事等に着手します。
進捗状況	実施設計については作業に着手しました。 また、用地取得については、全地権者との売買契約を完了し、造成工事を行っています。
今後の対応	引き続き、関係自治会等には丁寧な説明を行い、実施設計及び造成工事を年度末までに完了するよう努めます。

事業名	協働のまちづくり事業の推進
目標	射水まちづくり大学の卒業生が自ら企画・運営する「射水まちづくり大学同窓会（仮称）」の開催を支援するなど、協働の担い手の育成・発掘に努めます。 また、地域振興会職員応援団制度を見直し、地域支援職員の組織化を図ることにより、職員の地域活動への参加を促すとともに地域振興会との連携を強化します。
進捗状況	射水まちづくり大学の卒業生が会員となる「射水まちづくり大学同窓会」が5月26日に設立されました。 地域振興会職員応援団制度の見直しについては、職員アンケートや地域活動への理解を深めるための新任職員の実地研修を実施するなど、職員の関わり方について検討作業を進めています。
今後の対応	引き続き、参画と協働によるまちづくりの促進に努め、協働の担い手の育成・発掘に努めます。 地域振興会職員応援団制度の見直しについては、地域振興会とも調整を図りながら、より実効性のある制度となるよう努めます。

事業名	公共交通プランの見直し
目標	公共交通の整備の指針として、平成25年9月に策定した「射水市公共交通プラン」が中間見直し時期を迎えており、コミュニティバスをはじめとする公共交通ネットワークのさらなる利便性の向上を図るため、地域特性と公共交通の現状と課題を整理するなど、将来にわたり持続可能な公共交通網の計画策定に着手します。

進捗状況	<p>公共交通網の策定にあたり、学識経験者や公共交通事業者などで組織する協議会を8月に設置しました。</p> <p>また、公共交通にかかる市民アンケート、コミュニティバス及びデマンドタクシー利用者へのアンケート調査を実施しました。</p>
今後の対応	<p>アンケート調査結果や課題等を整理し、将来にわたり持続可能な公共交通網の計画策定に努めます。</p>